

消防だより

火の用心

Tokamachi Fire Department

No.107



令和5年2月5日

十日町消防令和4年中災害出動件数
※ () は前年比

火災	18	件 (-8)
救急	3,573	件 (+442)
救助	37	件 (-2)

それ、
本当に必要な
救急ですか!?

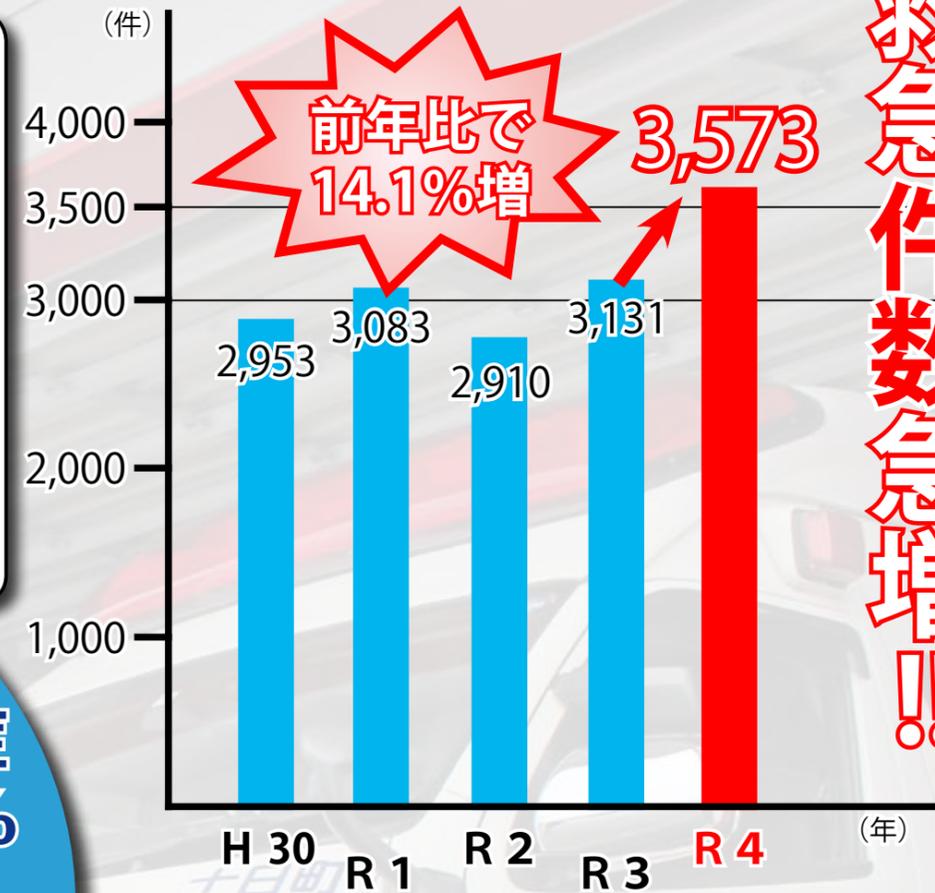
とりあえず
救急車呼んだから〜

特集

増加の一途をたどる救急の現状

全国的に救急の出動件数は増加傾向にあり、十日町消防の令和4年中災害出動件数も、火災、救助の件数はともに減少したものの、**救急の件数は過去最多**となりました。今号は、救急車の利用について皆様に知ってもらいたいことを紹介します。

救急件数急増!!



救急種別で見ると急病が約60%、ケガが約20%。年齢で見ると高齢者（65歳以上）が約75%、成人が約20%となります。

こんな時には迷わず119番！救急車を！

呂律が回らない
手足がうまく動かせない

突然の激しい頭痛

意識がない

強い衝撃の交通事故

突然の激しい腹痛

胸が激しく痛む

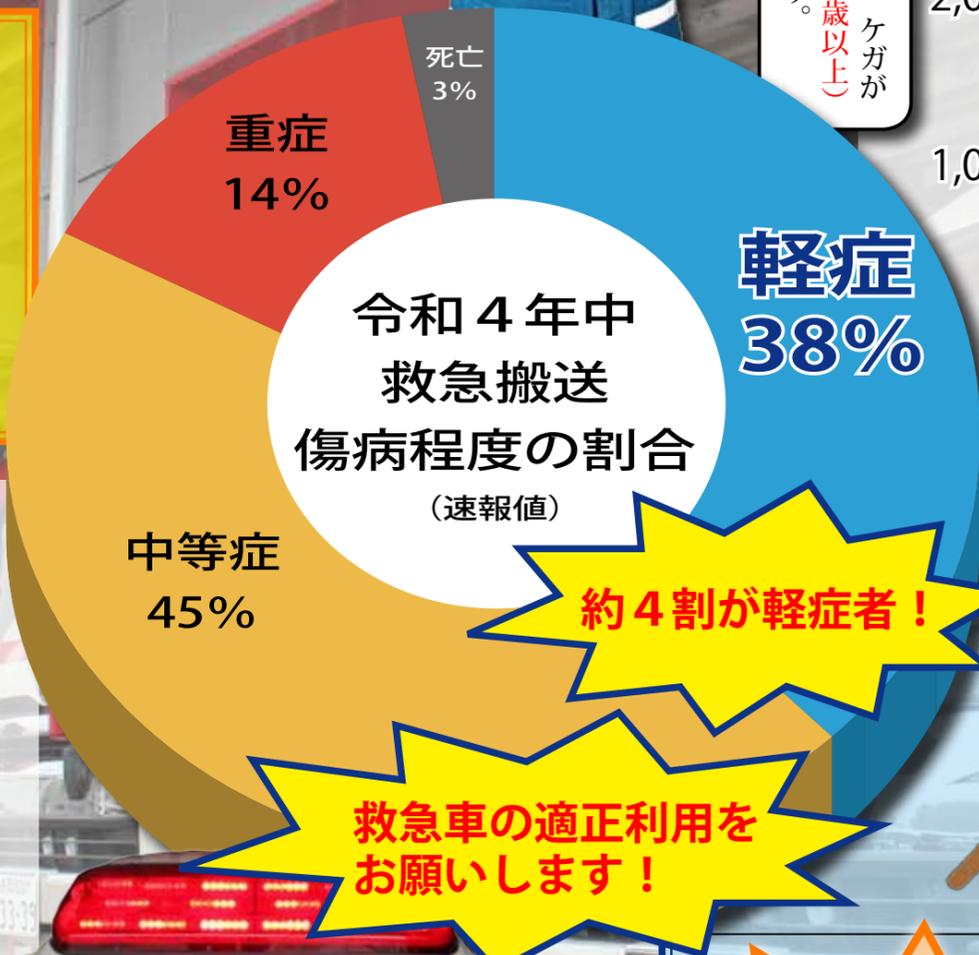
救急車を呼ぶか迷ったら…

電話相談 (19時～翌8時)
救急医療電話相談
対象：大人(15歳以上)
#7119

小児救急医療電話相談
対象：15歳未満のお子さん
#8000

相談アプリ (24時間)
全国版救急受信アプリ「Q助」
AI 救急相談アプリ
LINEで友達追加するだけ

救急車を呼ぶべきか迷う時は、救急医療電話相談やアプリなどを活用してください。



救急搬送をした約4割の方が軽症

「入院を要しない」救急車が「不要」ということではありません。ですが、緊急性の低いものが多く見受けられます。次にあげるのは、全国や地域で実際にあった例です。はたして、救急車は必要でしょうか？

- 鼻血が止まらない
- (病気等が関係しないもの) 包丁で指先を切った
- 発熱等のかぜ症状がづらい

こんな事例も…

全国的には、いわゆる「不適切利用」も問題となっています。次のような理由では、救急車の利用は控えて下さい。

- 定期受診日だけど自宅用車がないから
- 救急車は無料だから
- 早く診てもらえるから
- 自分でトイレに行けない オムツ交換ができない

こういった理由で救急車が出動すると…

緊急性の高い事案で救急車の到着時間が遅れ、救える命が救えなくなる可能性があります!!

早く救急車きてー

防げる救急があります

高齢者が転倒すると、頭のケガや大きな骨折などにつながる可能性があります。しかし、日ごろから気を付けることでこれは防げた事故かもしれません。

救急車を呼ばなくてはならないような病気や怪我をしないよう、日頃から心がける意識や行動を「予防救急」といいます。

予防救急を考えよう!

予防救急の例として、部屋の整理整頓を心がける、階段に手すりを取り付ける、定期的に健康診断を受ける、適度な運動、食生活を見直す等の対応があります。



注意

油流出事故にご注意!!

※毎年必ず発生しています



※油吸着マットで処理している様子

灯油流出は
7割以上が
一般家庭で発生!



過去5年間 油流出事故件数	
H 30	47 件
R 1	43 件
R 2	36 件
R 3	59 件
R 4	50 件

油流出事故は、灯油を扱う機会が多くなる冬から春先にかけて多く発生します。

油が流出してしまうと、川に棲む生き物が死んでしまったり、土壌や地下水が汚染され、農作物への影響など、甚大な被害に繋がる可能性があります。

【灯油タンクからの流出を防ぐ4箇条】

- ① 小分け中はその場を離れない
- ② バルブを確実に閉める
- ③ 灯油のしみがないか目視で確認
- ④ 降雪時に配管を傷つけないよう目印を

救急

必死の救命処置に
感謝状を贈呈



12月19日
～十日町地域救急業務連絡協議会表彰式～

救命救急事案での応急手当の功績に対して感謝状を贈呈しました。当事案は令和4年9月に、市内のキックボクシングジムで練習中に心肺停止状態となった40代男性に対して、居合わせた方が協力して適切な応急手当を実施したことにより、無事社会復帰に至ったものです。尊い命を救った勇氣ある行動に感謝の意を表しました。

表彰者

- 児玉正暁さん (十日町市)
- 生越正徳さん (十日町市)
- 涌井大嵩さん (津南町)
- 杵淵大輔さん (南魚沼市)

*当日欠席

赤色灯

【ストーブの使用について】

新年がスタートしてから1ヶ月が経ちました。これから春先にかけて心配されるのが、ストーブが原因となる火災です。ちょっとした事で大規模な火災に繋がる可能性があるため注意が必要です。

- ① ストーブの上に洗濯物を干さない
- ② カーテンや家具の近くにストーブを置かない
- ③ ストーブの周りに紙類や衣類、布団など置かない
- ④ ストーブを消火してから給油する
- ⑤ 寝るときや外出時は消火する

【池田】



製作：中条ちんころ伝承会

消防だより
火の用心

発行 十日町地域消防本部 〒948-0007 新潟県十日町市四日町新田1-4-1番地
編集 総務課企画広報係 ☎電話 025(757)0119 ☎FAX 025(757)8499
ホームページ http://www.tokamachi-kouiki.jp/ ☎E-mail ttd119@tokamachi-kouiki.jp